

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成24年10月4日(2012.10.4)

【公開番号】特開2010-189528(P2010-189528A)

【公開日】平成22年9月2日(2010.9.2)

【年通号数】公開・登録公報2010-035

【出願番号】特願2009-34685(P2009-34685)

【国際特許分類】

C 09 B 47/10 (2006.01)

C 09 B 67/02 (2006.01)

C 09 B 67/20 (2006.01)

C 09 B 67/42 (2006.01)

【F I】

C 09 B 47/10 C S P

C 09 B 67/02 Z

C 09 B 67/20 G

C 09 B 67/42 A

【手続補正書】

【提出日】平成24年6月8日(2012.6.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

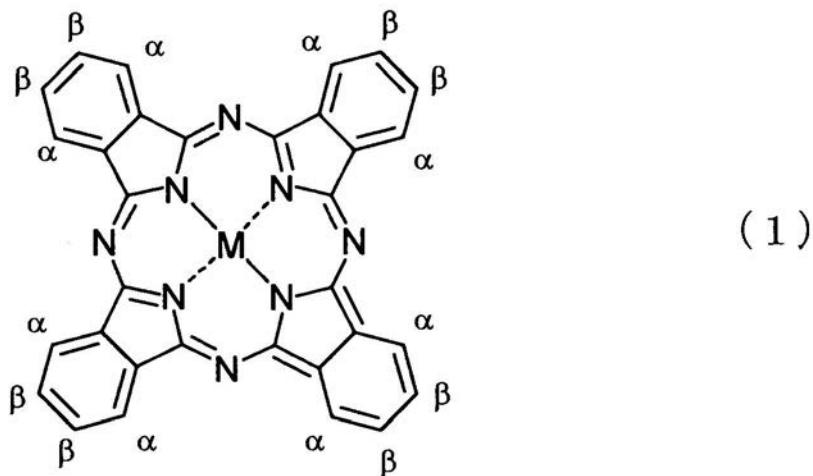
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

型の結晶型を有し、下記一般式(1)中の $\alpha$ 位に優先的にハロゲンが置換したフタロシアニン顔料であって、 $\beta$ 位に優先的にハロゲンが置換したフタロシアニンが、 $\alpha$ 位のハロゲン置換基数をm、 $\beta$ 位のハロゲン置換基数をnとしたときに、 $4 >= m + n >= 0.05$ 、 $1 >= m / (m + n) >= 0.5$ および $0.3 >= n >= 0$ であるフタロシアニンであるフタロシアニン顔料。

【化1】



(式中、Mは2Hまたは2価金属であり、ハロゲンはF、Cl、Br、Iのうちいずれかもしくは複数である。)

**【請求項 2】**

2価金属が、Mn、Fe、Co、Ni、Cu、ZnまたはPtである請求項1記載のフタロシアニン顔料。

**【請求項 3】**

Mが、Cuである請求項1または2記載のフタロシアニン顔料。

**【請求項 4】**

請求項1～3記載のフタロシアニン顔料を用いることを特徴とした着色組成物。